

# 表彰

## 市政功労者 教育委員会表彰

11月3日の文化の日に、市政功労者として小川正雄さんと難波道子さんを表彰。市教育委員会では、11月4日に江口仁志さんを表彰しました。

昭和61年、在宅心身障がい者の社会自立と福祉の向上を目的とした心身障がい者通所作業訓練施設「総社市福祉作業所」の設立に尽力されました。平成21年4月には、障がい者が地域で自立した生活を行うための活動・就労の場である就労継続支援B型事業所「ワークセンターそうじゃ」を開設されました。昭和57年4月から現在まで、総社市知的障がい者相談員として、当事者や家族からの相談に誠意をもってあたられるなど、長年にわたり障がい者福祉の向上に努められています。



特定非営利活動法人  
れんげ福祉会理事長  
**小川 正雄** さん  
障がい者福祉に貢献

市政功労者

岡山県文化連盟副会長などの役職に就かれ、その活動実績は広く文化振興に貢献されています。平成14年から平成24年までの約10年間、総社市教育委員会教育委員を、教育委員会委員長も通算2年間務められ、教育行政にも尽力されました。文化面以外でも人々からの信頼は厚く、市の文化振興や後進の人材育成に多大なる貢献をされています。



詩人として長年にわたり活動され、詩集などを数多く刊行されています。栄誉ある賞を多数受賞され、後進の育成にも力を注がれています。  
**難波 道子** さん  
(上原)  
文化振興に尽力

教育委員会表彰

特定非営利活動法人きよね夢てらすの理事長に平成15年11月30日から平成26年5月30日まで就任され、法人の発展に貢献されただけでなく、地域に根ざした施設を目指し、きよね夢てらすの管理運営に力を注がれました。



スポーツ少年団の育成に尽力され、平成14年には「きよねスポーツくらぶ」の設立に貢献されました。設立から現在まで、ゼネラル・マネージャーとしてスポーツクラブの発展と市民の健康増進、青少年の健全育成に努められ、岡山県を代表するクラブに育てられました。  
**江口 仁志** さん  
(清音軽部)  
社会教育に貢献



片岡市長から名誉市民称号記が長男の隆司さんに、名誉市民章が隆司さんの妻こずえさんに贈られた

## 故 本行節夫元総社市長 名誉市民推戴式

11月2日

故本行節夫氏の総社市名誉市民推戴式が、総合福祉センターで挙行されました。

11月2日、故本行節夫氏の総社市名誉市民推戴式が、総合福祉センターで挙行されました。

式には、家族や市内の行政関係者、各種団体などの代表者約130人が出席。片岡市長は、「市長として全力で走り続けた5期20年間。本行元市長が果たした功績は、これまでの、そしてこれからの総社市民にとってもかけがえのないものです」と功績をたたえ、名誉市民称号記と名誉市民章を長男の隆司さん夫妻に手渡しました。

祝辞を受けられた隆司さんは、「一步一步着実に、己がなすべきことを誠実に行ってきたことが皆さまに認められたのだと感じています。この受賞を父の墓前に報告したいと思います」とあいさつされました。そして、「故人の遺志を酌み文化振興に役立ててほしい」と、市に100万円を寄付されました。

本行氏は、昭和53年総社市長に初当選以来、5期20年の長きにわたり市長として優れた指導力を発揮し、教育、文化、福祉をはじめ、多方面にわたる住民福祉の向上に多大の貢献をされました。

### 総社市名誉市民推戴式



名誉市民となった故本行節夫氏の遺影の前で名誉市民称号記と名誉市民章を手にする本行家の皆さん



多くの出席者に見守られ行われた推戴式